

森 陶岳

MORI Togaku

- 1937 岡山県和気郡伊部町（現 備前市伊部）に、備前焼窯元六姓の流れをくむ森家、森秀次の長男として生まれる（本名 才蔵）
- 1959 岡山大学教育学部特設美術科卒業、兵庫県龍野市立龍野中学校美術教諭となる
- 1963 第 10 回日本伝統工芸展初入選
- 1966 「瀬戸と備前・新鋭十人展」（日本陶磁協会主催／日本橋三越）
日本工芸会正会員となる
- 1967 第 10 回日本工芸会中国展日本工芸会理事長賞
- 1969 第 1 回「三人展（江崎一生・加守田章二・森陶岳）」（東京交通会館ギャラリー・手）（同'70'71）
1968 年度日本陶磁協会賞
- 1973 兵庫県相生市若狭野町西後明の山中に、室町期の大窯を参考にした 50m の大窯の築窯準備にかかる
- 1979 全長 46m の相生大窯が完成
- 1980 岡山県瀬戸内市牛窓町長浜・寒風に全長 50m の半地下直炎式大窯の築窯準備にかかる
- 1983 寒風に全長 53m の大窯が完成
- 1996 第 54 回山陽新聞（文化功労）賞
岡山県指定重要無形文化財保持者に認定される
- 1998 全長 85m の寒風新大窯の築窯準備にかかる
- 1999 NHK-教育「新日曜美術館」で「古備前の美再現 森陶岳」放映
- 2002 2001 年度日本陶磁協会賞金賞
- 2005 文化庁長官表彰
- 2006 紫綬褒章受章
第 7 回福武文化賞、第 39 回岡山県三木記念賞
- 2008 寒風新大窯（85m）が完成
- 2015 寒風新大窯焼成
- 2016 「森陶岳大窯展」（岡山シティミュージアム）
第 68 回岡山県文化賞
瀬戸内市名誉市民となる
「森陶岳の全貌展—あくなき挑戦の軌跡—」（瀬戸内市立美術館）
- 2017 第 14 回マルセン文化大賞
- 2019 「The 備前一土と炎から生まれる造形美—」展出品（東京国立近代美術館
工芸館ほか巡回）（～'20）